

MUSEUM NEWS Vol. 110

だ美
よ術
り館

contents

虹のかなたに 豊鳴AY-O回顧1950-2006	[2~4]
福井県立美術館 ボランティアの会10周年	[5]
平成18年度 福井県立美術館実技講座受講生募集要項	[6]
福井県立美術館 友の会 平成18年度会員募集	[7]
福井県立美術館ボランティア会員募集	[7]
お知らせ・貸館情報	[8]
日本まんなか共和国	[8]

〈表紙: 豊鳴 “300メートル レインボー・エッフェル塔イベント”(パリ) © Kenji Mizuyachi〉



お知らせ

<3~4月の休館日について>

展示替え、館内メンテナンス等のため、
3月6日(月)、13日(月)、31日(金)、4月1日(土)~5日(水)、17日(月)は、
休館とさせていただきますのでご了承ください。

schedule

貸館情報

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 4/6~4/9 ● 第33回「失われゆく自然・人間」展 | 4/12~4/16 ● 最近見た私の景色 |
| 4/6~4/9 ● 第14回 グループS洋画展 | 4/13~4/16 ● 第21回 シルバー・福井展 |
| 4/6~4/9 ● 第4回 グループ彩作品展 | 4/20~4/23 ● 「伝えたくて」野理恵展 |
| 4/12~4/16 ● 第24究展(絵画グループ展) | 4/26~4/30 ● 池美会絵画展 |

広報板

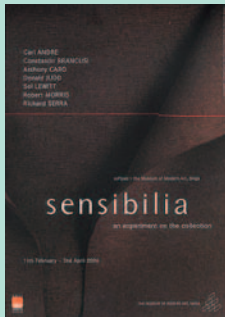
日本まんなか共和国

日本の東西文化の境界にある四県(岐阜、三重、滋賀、福井)が連携し、より効果的な文化活動を行うため、先進的な「日本まんなか共和国」の創造を目指しています。

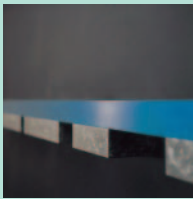
滋賀県立近代美術館

大津市瀬田南大萱町1740-1 TEL:077-543-2111

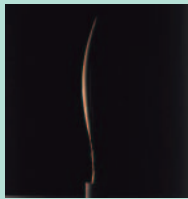
ソフトパッド+滋賀県立近代美術館
sensibilia
センシビリア
~所蔵品によるある試み~
2月11日(土)~4月2日(日)



本展は、滋賀県立近代美術館の現代美術コレクションと、関西を中心に国際的に活動しているアーティスト・ユニット softpad(ソフトパッド)とのコラボレーションによる展覧会です。映像、デザイン、サウンドなど、様々な領域で柔軟な活動を見せるsoftpadが、印刷物から展示構成に至るまで、展覧会というひとつの知覚体験をトータルに演出します。



ドナルド・ジャッド「無題」(部分)
滋賀県立近代美術館蔵



コンスタンティン・ブランクーシ
「空間の鳥」 滋賀県立近代美術館蔵

一般 800円(600円)/高大学生 600円(400円)/小中生 400円(300円)
※ 括弧内は、前売りおよび 20名以上の団体料金

岐阜県美術館

岐阜市宇佐4-1-22 TEL:058-271-1313

高橋由一から山本芳翠、
熊谷守一まで
日本近代洋画への道
山岡コレクションを中心に
1月13日(金)~3月12日(日)



高橋由一「鮭図」
明治12-13年
笠間日動美術館蔵
(山岡コレクション)蔵

この展覧会では、明治以後の日本における洋画の変遷を、初期洋画の優れたコレクションとされる「山岡コレクション(笠間日動美術館)」の作品を中心に紹介します。

山岡コレクションとは、実業家・山岡孫吉(やまおかまごきち)氏により蒐集された個人コレクションだったもので、長い間、一部の研究者のみが知る幻のコレクションとされてきたものです。近年、笠間日動美術館に一括寄贈され、一般公開が始まった、今美術界で話題のコレクションです。

会場では、明治から大正にかけて活躍した著名な画家50名による初期洋画の秀作135点をご覧いただくことができます。美術の教科書でも、よく紹介される「鮭図」を描いた高橋由一(たかはしゆいち)から黒田清輝(くろだせいき)、そして藤島武二(ふじしまたけじ)、青木繁(あおきしげる)までの時代の作品をご紹介します。

またこの展覧会では、岐阜県美術館が所蔵する作品の中からも、山本芳翠(やまもとほうすい)の「裸婦」や新たに収蔵した熊谷守一(くまがいもりかず)の「蜃燭」など、明治から大正にかけての名品を展示・公開いたします。



熊谷守一「蜃燭」明治42年
岐阜県美術館蔵

一般 800円(700円)/大学生 600円(500円)/高校生以下 無料
※ 括弧内は、20名以上の団体料金。

三重県立美術館

津市大谷町11 TEL:059-227-2100

三重の子供たち展
1月22日(日)~2月26日(日)

三重県内各地の3歳児から中学生までの子どもたちの造形作品を展示し、三重の子どもたちが日常行っている創作活動を紹介いたします。

子どもひろば

- 【日時】毎週土曜日 午後2時から(3時30分頃まで)
- 【対象】幼稚園・保育所の年中児から小学6年生までの子どもたち
- 【内容】美術館の施設探検、作品鑑賞、創作活動など
- 【募集人数】各回20名まで。定員になり次第締切となります。
- 【参加費】無料です。
- 【申込】当日エントランスホールの受付にて行います。

同時開催(企画展示室第4室)

特集展示:元永定正の作品

観覧無料

三重県立美術館 コレクション展
3月4日(土)~4月2日(日)

三重県立美術館が収集してきた収蔵作品の中から、4室を4つのテーマに分けて紹介します。

- 第1室:三重県立美術館の西洋美術のコレクション
- 第2室:ゴヤの《闘牛技》
- 第3室:野田英夫とアメリカに渡った画家たち
- 第4室:元永定正の作品



野田英夫(風集)1936 油彩・ボード 30×45.5cm

一般 500円(300円)/高・大学生 400円(200円)/小中生 無料
※ 括弧内は、20名以上の団体料金。